

やいた八方ヶ原ヒルクライムレース 2017

8月20日(日)、白石りんご園前をスタート、大間々駐車をゴールとする、距離13.4km、平均斜度7.1%の難コースに挑む、ヒルクライムレースが開催されました。前大会から100人以上多い739人が全国からエントリーし、今回から閉会式会場となった泉中学校では、メーカーブースのほか、地元団体が飲食ブースを出店するなど、これまで以上の盛り上がりを見せました。

また、運営面では、ボランティアとして矢板・泉中学校、地元企業などから130人を超える方にご協力いただき、華やかな銀輪の大会を支えていただきました。



大会結果 (市内参加者)

	順位	氏名	記録		順位	氏名	記録
男子A 高校生以上 30歳未満	2	長島 教之	41:57	男子C	134	内田 英之	1:11:00
	61	手塚 純樹	1:01:11		140	三富 匠	1:13:13
	71	伊東 拓真	1:05:02		145	鈴木 基之	1:14:31
男子B 30歳以上 40歳未満	91	西川 正準	1:21:38	男子D 50歳以上	159	安部 真也	1:21:30
	77	横塚 良平	1:00:17		174	尾崎 克樹	1:26:50
	109	小川 侑一	1:08:21		183	水戸 祐一	1:56:53
男子C 40歳以上 50歳未満	138	君嶋 真行	1:36:19	ラン	57	香川 新	1:06:33
	54	前野 秀明	56:38	3	小山 強志	1:05:54	
	58	佐藤 大	58:16	19	栗屋 信雄	1:32:12	
	127	後藤 広一	1:10:03	25	前沢 利光	1:43:21	

第10回 光と音のあんどんまつり

8月26日(土)、川崎城跡公園であんどんまつりが開催されました。宮川の両岸に並べられた約5,500個のあんどんに、川崎小学校の児童やボランティア、一般来場者の方たちが点火すると、夕間に幻想的な光を放ち、訪れた方たちの目を楽しませました。

ステージでは、子どもたちによるよさこいソーランや吹奏楽、ハワイアンバンドによる生演奏が行われました。このほか10回記念として、次回のポスターを飾る「ミスともなり」を決める浴衣コンテストがやもり倶楽部主催で行われ、市内在住の方が初代ミス・準ミスに選ばれました。



8/17 (木) 矢中吹奏楽東関東大会へ

「第59回栃木県吹奏楽コンクール」で金賞を獲得し、9月16日にひたちなか市で開催される「第23回東関東吹奏楽コンクール」出場の切符を手に入れた矢板中学校吹奏楽部が市長を表敬訪問しました。中学校B部門には県内79校が出場しており、並みいる強豪をおさえ、8年ぶりに東関東に出場する代表5校に選出されました。部長の沼野さんは「部員一丸となって、日々練習に励んできました。県代表として良い結果を出せるよう、気持ちを込めて演奏します」と意気込みを語ってくれました。



◀(左から) 万年先生・小林校長・軽部貴裕くん・遠藤麗菜さん・齋藤市長・沼野華さん・我妻美沙希さん・村上教育長

8/27 (日) 子ども観光大使

渡辺りんご園で、「とちぎ子ども観光大使」のりんご狩り体験が行われました。「とちぎ子ども観光大使」とは、栃木県の魅力やよさを知ることで郷土愛を育て、自ら発信することができる小学生の育成を目指す事業で、県内全市町を会場に開催されています。初めに園主の渡邊幸史さんから、矢板のりんごの歴史や育て方などの説明を受けた後、りんご狩りを体験しました。子どもたちは「矢板のりんごはすごくおいしかった。この魅力を多くの人に伝えたい」と話してくれました。



9/1 (金) 矢板中央高 全国制覇!

「第4回全日本ユース(U-18)フットサル大会」全国大会で日本一に輝いた矢板中央高校サッカー部が市長を表敬訪問しました。8月20日(日)に仙台市のゼビオアリーナで開催された全国大会決勝戦では、新潟・長岡向陵高校と対戦。大塚尋斗選手がハットトリックを決め、3-1と快勝し、初出場ながら見事優勝を果たしました。選手のみなさんは「優勝できてうれしい。これから始まる全国高校サッカー選手権でもよい結果が残せるよう頑張っていきたい」と意気込みを語ってくれました。



*大塚尋斗選手は、準々決勝、準決勝、決勝の3戦連続でハットトリックを達成し、歴代最多となる19得点をあげ、MVP(大会最優秀選手)に輝きました。

▲(左から) 齋藤市長・土澤昂太キャプテン・大塚尋斗選手・吉沢亮ゴールキーパー・飯島翼選手・君嶋監督

9/9 (土) 泉小中学校合同運動会

泉小学校校庭で、初めて「泉小中学校合同運動会」が開催されました。泉小学校・泉中学校は、小中一貫教育を掲げ、普段からさまざまな行事で交流を図っており、今年からは運動会も合同での開催となりました。応援合戦では、紅白に分かれた小学1年生～中学3年生までと一緒に掛け声やダンスを披露しました。泉中学校のPTA会長からは「小中学校の垣根を越えて交流ができたことは、小学生・中学生どちらにとってもよい経験になったと思う」との感想がありました。

